Kashimura 保管用 保証書付

BL-TWS3/BL-98/BL-99

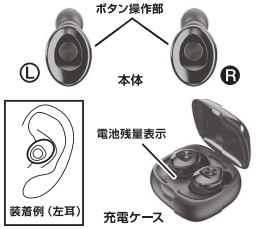
完全ワイヤレスステレオイヤホン　コンパクト

取扱説明書

ペアリング表示名
BL-TWS3

お買い上げありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

各部名称



自動接続 本体を充電ケースから取り出して約2秒後
※初回起動時は本体同士が自動接続しますが、端末とのペアリング設定が必要です。
※本体を充電ケースに入れると本体が充電開始し端末との接続が切れます。
充電ケースから本体を取り出すと本体同士の自動接続後に端末とペアリングします。

本体リセット 本体を充電ケースに入れてLとRのボタンを約10秒間長押し
本体同士が接続しない場合や音切れが多くなった時に操作します。

再生/停止 LまたはRのボタンを1回押し

音声操作 (Siri/GoogleAssistant) またはRのボタンを約2秒長押し

次曲/次局 Rのボタンを2回押し

前曲/前局 Lのボタンを2回押し

本体電源オン LとRのボタンを約2秒間長押し

本体電源オフ LまたはRのボタンを約4秒間長押し

音量大 Rのボタンを3回押し

音量小 Lのボタンを3回押し

●付属品

イヤーパッド S、M、L各2個
※梱包時はMサイズのイヤーパッドが本体に付属しています。
使用時にお好みのサイズを取り付けてください。

充電用USBケーブル

使用方法

充電ケースを充電する

●付属の充電用USBケーブルで充電ケースを充電する
・付属の充電用USBケーブルを充電ケースとUSB充電器に接続します。充電中は充電ケースの青LEDが点滅し、充電完了すると青LEDが4つ点灯します。
※本製品にUSB充電器は付属していません。
※5V0.5A以上出力できるUSB充電器をご使用ください。
※本体を入れた状態でも本体と充電ケースは同時充電できます。
※充電ケースの満充電までの時間は約2時間です。

本体を充電する

●本体を充電ケースにセットし本体を充電する
-本体を充電ケースに入れると充電を開始します。
本体が赤LED点灯、充電ケースが青LED点灯したことを確認し充電ケースの蓋を閉じます。
-充電完了すると本体のLEDが消灯します。
※本体の満充電までの時間は約1時間です。
※満充電の充電ケースで本体を約1.7回充電できます。

使用方法

端末とペアリング

ステレオ接続する場合

●端末とペアリング
○本体「L」と「R」を充電ケースから取り出し、自動接続完了すると「レフトチャンネル」と「ライトチャンネル」と案内があります。その後「ピポ」と機械音があり、片側が赤青点滅します。
○本体と端末をペアリングします。お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS3」を選択します。
○ペアリング完了後は「コネクテッド」と案内があります。
※端末側のペアリング方法は次ページの「主なBluetooth搭載端末のペアリング方法」またはお使いの端末の取扱説明書をご確認ください。
※本体や充電ケースの電池残量がない場合は本体をケースに入れた状態でUSB充電器に接続し、30分ほど充電してください。
※本体のペアリング待機時間は約5分です。5分経過後に本体は自動電源オフとなりますので、一度充電ケースに入れて本体が赤点灯したことを確認し再度ペアリングしてください。

●「L」と「R」が自動接続しない場合
○お使いの端末のBluetooth設定で「BL-TWS3」をペアリング解除/切断します。
○本体を充電ケースに入れて本体が赤点灯したことを確認し、本体を充電ケースに入れたまま「L」と「R」のボタンを約10秒間長押ししてください。本体が青点滅後に再度、赤点灯します。
○本体を充電ケースから取り出し、「L」と「R」が自動接続し片側が赤青点滅していることを確認してください。

使用方法

端末とペアリング

片耳イヤホンとして接続する場合

●端末とペアリング
○本体をステレオとしてペアリングします。
○端末と接続しない片側を充電ケースに入れてください。
○接続している片側からLチャンネルとRチャンネルが出力されます。
※ステレオとしてのペアリング方法は4ページをご確認ください。
※「L」または「R」どちらも片耳イヤホンとして端末と接続できますが、片耳イヤホンとして使用しない片側は電源をお切りになるか充電ケースに入れてください。電源が入ると自動的に本体同士が接続される場合があります。
※再びステレオと使用する場合は一度ケースに入れて赤LEDが点灯したことを確認し「L」と「R」を同時に取り出してください。ステレオ接続しない場合は一度、本体をリセットしてください。リセット方法は4ページをご確認ください。

主な Bluetooth 搭載端末のペアリング方法

端末	iOS iPhone/iPod/iPad	Android スマートフォン/タブレット	その他
ペアリング設定方法	設定 ▼ Bluetooth ▼ 「オン」にする ▼ 「BL-TWS3」を選択 ▼ 接続完了	設定 ▼ 機器接続 ▼ Bluetooth ▼ 「オン」にする ▼ 「BL-TWS3」を選択 ▼ 接続完了	

下のURLからもご確認いただけます。
http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html

電源をオンにする

ペアリング済みの端末をBluetoothがONの状態で本体の近くに置き、充電ケースから本体を取り出すと自動で端末とペアリングします。本体のみで電源オンにする場合は使用する本体が青点灯するまで約2秒間長押しします。数秒後に端末と自動的に接続され「コネクテッド」と案内があります。端末と本体が自動接続されない場合は端末で接続操作をしてください。本体から「ピロピロピ」と機械音が鳴る場合は電池残量が少ない状態なので本体を充電してください。本製品との接続状況の確認方法は端末の取扱説明書をご確認ください。
※ステレオとして使用する場合は「L」と「R」をオンの状態にしてください。

電源をオフにする

充電ケースに本体を入れるとペアリングが解除され、本体が充電されます。本体のみで電源オフにする場合、本体を4秒間長押しすると電源オフになります。

使用方法

音楽を聴く

本製品のボタン操作で音楽の再生と停止ができます。またはステレオ接続している場合は次曲と前曲の操作ができます。
音楽プレーヤーの起動は端末で直接操作してください。

<再生・停止>
ボタンを1回押しすると音楽を再生・停止します。
※端末によっては待受時に1回押しすると音楽プレーヤーが起動します。
<次曲・前曲>
「R」側のボタンを2回押しで次曲に操作できます。
「L」側のボタンを2回押しで前曲に操作できます。

音楽再生時間は約4.5時間です
電池残量が少なくなると「ピロピロピ」と機械音が鳴りますので早めに本製品を充電してください。

ワンセグ / フルセグを視聴する

端末のワンセグ/フルセグを視聴することができます。また、ステレオ接続している場合は本製品のボタン操作でチャンネル切替操作ができます。ワンセグ/フルセグの起動は端末で直接操作してください。

※再生時に音声が遅れて聞こえる場合があります。
※端末とテレビアプリがBluetooth機器によるリモコン操作(AVRCP)に対応していない場合、本製品のボタン操作でチャンネル変更はできません。

<チャンネル切替>
「R」側のボタンを2回押しで次局に変更できます。
「L」側のボタンを2回押しで前局に変更できます。

通話する

※ステレオで使用している場合の通話は「R」側のみ使用してください。本製品を両耳に装着した状態で運転中や周囲の音が聞こえない危険な場所では事故の原因となりますのでご使用にならないでください。
<着信時>
1回押し：電話を受けて、通話を開始します。
4秒間長押し：着信を拒否します。
※着信時、イヤホンから着信音または機械音が鳴ります。端末からも着信音が鳴る場合があります。
<通話時>
1回押し：電話を切り、通話が終了します。
※本製品はリダイヤル機能がありません。
※端末での通話に切り替える場合は、端末側で切り替え操作してください。

音量調節する

本製品のボタン操作で音楽調節ができます。
<音量大>「R」側のボタンを3回押しします。
<音量小>「L」側のボタンを3回押しします。
※機種によって音量調整できない場合があります。

安全上のご注意

■ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

■ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。

⚠ 警告

●本製品を正常にご使用中、異臭・発煙・変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。(火災・事故の原因となります。)●熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災・事故の原因となります。)●本製品を充電する際は必ず付属品のUSBケーブルをご使用ください。(火災・故障の原因となります。)●付属品の充電用USBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。●付属品の充電用USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。(事故・故障の原因となります。)●本製品の充電ポートに金属やホコリなど異物が入らないようご注意ください。端子をショートさせないでください。●充電完了後は充電ケースから充電用USBケーブルを外してください。(火災・事故の原因となります。)●充電用USBケーブルのコードや端子が傷んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。充電用USBケーブルを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。(感電・ショート・発火の原因となります。)

⚠ 注意

●窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上、直射日光があたる場所などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。●端子を斜めに挿し込んだり、接続状態で上下左右に無理な力を加える等、端子への負荷はかけないでください。各接続端子内部への導通性異物や液体の混入・付着はないか必ず確認してください。●ケーブルやスマートフォン、USB出力機器の接続端子部の変形や導通性の異物（金属片・鉛筆の芯・ピン・砂など）または液体（汗・化粧水・飲料水等）が付着した状態での使用は端子間が短絡（ショート）し発熱や焦げの原因となり大変危険です。取り扱いには十分ご注意ください。また異変があった場合はご使用をおやめください。●コードは結束バンドを外して延ばした状態で使用してください。●落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください●子供の手の届く所や湿気の多い所には保管しないでください。●音量・音質・充電時間・無線距離は使用状況や環境、端末により異なります。予めご了承ください。●調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください●本製品の誤った取り付け、改造（配線の切断を含む）して使用した際の事故、故障、破損などにつきましては当社では一切その責任、保証は負いかねます。●本製品を使用中に万一端末本体の故障やメモリの消去、またはバッテリーパックの破損などが発生した場合、当社では一切その責任、保証は負いかねます。予めご了承ください。

Bluetooth 使用上のご注意

良好な通信のために
※端末とは見通し距離で約10m以内で通信してください。建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
※電気製品（AV機器・OA機器・電子レンジなど）から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
※無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は通信場所を変更してください。
※電波環境によってはノイズや音途切れが多い場合があります。
※端末からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをおすすめします。

内部電池について
※電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
※十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
※リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はおすすめできません。

使用する電波について
※本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。
・病院内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
・電子レンジ・ペースメーカーなどの産業・科学・医療用機器など
・自動ドア・火災報知器など
・工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
・特定小電力無線局（免許を要しない無線局）
※IEEE802.11b/g無線LAN機器
上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉が生じるおそれがあります。本製品の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器などのほか工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運用されています。

故障かな？と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない	電源のONの動作を行なってLEDが点灯しない場合、バッテリーの残量が不足している。	本体を充電器に接続した充電ケースに入れて充電してください。
ペアリングができない	ペアリングモードになっていない。	本体を一度充電ケースに入れて、再度取り出してください。
	すでに接続された端末が近くにある	すでに登録された端末側で接続を切断してください。
本体が赤青点滅を続けている	正常にペアリングを行なう状態になっていない。	一度設定を中止し電源をOFFにしてから改めてペアリングをしてください。
音量が小さい	音量レベルが最小になっている。	端末の音量を上げてください。
通話ができない	ペアリングが完了されていない。	ペアリングをしてください。
	端末の設定がイヤホン設定になっていない。	端末の音声出力設定を本製品に変更してください。
	着信時の操作が悪い。	イヤホンから着信音がしてから本体をタッチしてください。
	端末で操作し発信してからイヤホンの切替えをしていない。	端末で発信後、イヤホンの切替えをしてください。
	端末から10m以上離れている。	端末から10m以内の範囲に入ってください。
	端末とペアリングが解除になっている。	本製品との接続操作をしてください。
端末から着信音が鳴らない。	端末に接続すると端末から着信音が出ない設定になる機種。	端末の取扱い説明書を参考に設定を変更してください。
音楽やワンセグ/フルセグの音が聞けない。	オーディオやワイヤレス機器として接続されていない。	オーディオやワイヤレス機器として接続してください。
途中で通話が切れる。	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
ノイズ音や音切れがする。	無線LAN、IRHKの電波干渉を受けている。	無線LANやWi-Fi接続しているパソコンなどの機器から離れてください。
	体がBluetoothの電波を遮っている。	端末と本体を近づけてください。
待受時に電子音が鳴る。	バッテリーの残量が不足している。	付属の充電用USBケーブルで充電してください。

以上の処置をしても異合が悪い場合は事故防止のため、使用を中止し、お買上げの販売店、または当社までにご相談ください。

【保証書】

Ver000

保証期間：お買上げ日より６ヶ月	
品番：BL-TWS3 / BL-98 / BL-99	
品名：完全ワイヤレスステレオイヤホン　コンパクト	
お客様	お名前：
	ご住所：
	電話番号：
故障内容記入欄：	
レシート貼付け欄： 必ず、お買上げ店舗のレシートをご添付願います。レシートの提示がない場合は無償修理対象外となります。	

商品に関するお問い合わせ

◀バーコードよりお問い合わせ
▼お電話でのお問い合わせ
03-5613-1332
平日のみ 10:00～12:00/13:00～17:00

株式会社カシムラ
〒120-0005 東京都足立区綾瀬6-9-28
ホームページ/www.kashimura.com
JAAMA 全国自動車用品工業会会員

【保証規定】

保証期間内に正常な使用状態(取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った使用状態)で万一故障した場合には、当社指定の方法で無償修理をさせて頂きます。当社の判断により製品交換をさせて頂くことがありますのご予めご了承ください。
保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合には、保証書とレシートを商品に添えてお買上げ頂いた販売店までお持ちください。
保証期間内であっても、次のような場合は有償修理となります。
1、保証書とレシート(必ず購入日が確認できるもの)をご提示頂けない場合
2、所定の項目をご記入頂けない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
3、使用上の誤り、他の機種から受けた障害または不当な修理や改造による故障および損傷
4、お買上げ後の取付け場所の移設、輸送、落下による故障および損傷
5、火災、地震、風水害、落雷、その他天変地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
6、一般家庭用以外(例えば業務用)での使用による故障および損傷
7、消耗または摩耗した部品の交換
お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の障害については当社はその責任を負わないものとします。
この保証書は日本国内においてのみ有効です。
(This warranty is valid only in Japan)
この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。